

2020 年度

年間授業計画表（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
2	電子機械工学科		実習(NC工作機械)	4	石田
担当者(担当クラス)		2年2組			
この科目を履修するための条件や準備					
<ul style="list-style-type: none"> ・ノギス等測定具の操作を理解していること。 ・旋盤の送り方向、ハンドル操作、削る量と仕上がり具合が理解できること。 ・1年次に旋盤加工の実習を終え、刃物(バイト)で材料を切削する際の注意点を理解していること。 					
この科目のねらい 目標					
コンピュータ制御された工作機械の基礎的な知識を習得し、操作に必要な実際の作業を通して、技術革新に対応したものづくりができる創造力を身に付け、実践的な態度を育成する。					
具体的な指導方法					
コンピュータ制御された工作機械を操作するのに必要なNC言語が理解できるように、課題プリントやパソコンの加工シュミレーションソフトを使用し、繰り返しプログラミングを学習する。 実際にNC工作機械を作動させるため、加工プログラミング・プログラム入力・自動加工を行う。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
なし			自作テキスト・課題プリント		
評価方法					
実習態度・提出物(課題プログラム)・出席状況などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
実習の項目は、①生産加工 ②ガス溶接講習 ③鋳金実習 ④ガス溶接Ⅱ ⑤NC工作機械 があり年間を通して4班編成のローテーションで実施する項目の一つである。					
第1週 NC工作機械の基礎知識、加工プログラミングの導入					
第2週 加工プログラミングに必要なNC言語の学習					
第3週 加工プログラミング・加工シュミレーション1(端面加工)・2(段付け加工)《課題プリント・プログラム入力》					
第4週 加工プログラミング・加工シュミレーション3(面取り・テーパ加工)・4(R加工1)《課題プリント・プログラム入力》					
第5週 加工プログラミング・加工シュミレーション5(R加工2)・6(ねじ切り加工) 《課題プリント・プログラム入力》 加工プログラミング・加工シュミレーション・NC工作機械での自動加工1 《課題プリント・プログラム入力・NC工作機械での加工》					
第6週 加工プログラミング・加工シュミレーション・NC工作機械での自動加工2 《課題プリント・プログラム入力・NC工作機械での加工》					